

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

2020年12月21日 記入日/Date 年月日(YYYY/MM/DD)	
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP
留学先大学 Host University	オークランド大学 (国名/Country : ニュージーランド)
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	どの授業をとってもよいと言われたので、特定の学部に属していたわけではないと思う。全て Arts (TESOL)の授業をとった。
在籍身分 Status at Host University	Exchange Student (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)
留学期間 Period of Program	2020年 3月 2日 ~ 2020年 11月 22日 (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)

1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	留学先の大学に自分の研究分野の世界的権威の先生がいたから。
留学準備を始めた時期 (応募する 何か月前ですか?) Commencement of Preparation for Application	3か月ほど前から。
事前準備について(どのような準備 をしたか、しておけばよかった か) Preparation Completed Prior to Study Abroad	英語の勉強。いくら勉強しても現地につけばもっとしておけばよかったと思うのかもしれないが、出発前までに英語力が高いにこしたことはないと思う。

2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : Student Visa
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : ニュージーランドビザ申請センター
	提出書類 / Required Documents : パスポート、証明写真、留学したい意図を述べた計画書、X-ray 検査診断書、学歴証明書、成績証明書、HUSA によるオークランド大学からの入学許可書、預金残高証明書
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 2~3 週間程度だったと思う。
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	オークランド大学と、広島大学指定の海外旅行保険。留学願と緊急連絡先などを大学に提出。
出国年月日/ Date of Departure	2020年 2月 19日 (YYYY/MM/DD)
経路(往路) / Route (Outward)	関西国際空港→オークランド空港
現地での出迎え Pick-up Service	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) <input type="checkbox"/> 無/No
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes 有の場合 期間/Period : 1週間程度 - <input type="checkbox"/> 無/No (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation

帰国年月日 / Date of Return	2020年 3月 30日 (YYYY/MM/DD)
経路(復路) / Route (Return)	オークランド空港→成田空港→伊丹空港

3. 留学費用について / Expenses

支出額 / Expenses	総額		約 87,0500	円/yen
	Total Amount			
内訳 Details	渡航費(往復) / Flight Ticket (Round Trip)		約 45,0000	円/yen
	ビザ申請手数料 / Visa Application Charge		0	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge		2,500	円/yen
	保険料 / Travel Insurance		約 15,0000	円/yen
	教材費(授業料以外の学費) / Learning Material (Extra Tuition Fee)		約 2000	円/yen
	宿舍費(住居費) / Accommodation Fee		約 14,0000	円/yen
	光熱費 / Utility Cost		0	円/yen
	食費 / Meal Cost		約 12,0000	円/yen
	通信費(インターネット・携帯) / Internet, Phone		約 6,000	円/yen
	交通費(宿舍-大学間) / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)		0	円/yen
	交際費 / Social Expenses		0	円/yen
	その他 / Others (費)			円/yen
(費)			円/yen	
(費)			円/yen	

4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	英語教授法(TESOL)の授業を7つ(前期3科目, 後期4科目)受講した。どの授業も基本的に1回につき, 2時間の授業だった。4月以降は全てオンライン授業だったため, ライブの授業は2時間程度だったが, 事前に課題や授業が録画されたタイプのものは, 授業時間はもっと短かった。どの授業も大学院生に対して開講されている授業だった。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input type="checkbox"/> 有/Yes <input checked="" type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス(留学前の履修, 留学中, 単位取得等) / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	予習や課題で読む英語の量が, 日本とは圧倒的に違うので, 自分が留学先でとろうとしている授業に関する本や論文を読む習慣をつけておくといいと思う。これらは日本においても環境的には比較的可能だと思う。基本的な読解力がないと授業についていくことが難しい。リスニングにおいても困難が予想されるが, 出発前に日本でそれを補うような環境を作ることは難しいと思う。日本にいるときはまずは読解力に焦点を当てた方がいいような気がする。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦(ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など) / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	リーディング力をもっとつけておけばよかったと思う。読むことは苦手ではないが, 日本にいた時とはけた違いの文献を読まされた。ネイティブスピーカーに対して行われる授業をとっていたので, 留学生だからといって, 課題の量が減るわけではなかった。つまり, 日本人が日本にいて出される課題の量, 質がそのまま英語に代わった印象を受けた。 英語での議論についていくのが大変だった。先生からの指導はまだ分かった

	が、生徒同士の議論になると、ついていくのがより困難だった。
--	-------------------------------

5. 生活等について / Lifestyle	
(1) 留学先の住居について / Accommodation	
住居の種類 Type of Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 大学の寮 / University Dormitory <input type="checkbox"/> アパート / Apartment <input type="checkbox"/> その他 / Others ()
住居の広さ Size of the Room	約/approximately 2~3 畳くらい 同居人の有無 Roommate(s)? <input type="checkbox"/> 有 / Yes (人/People) <input checked="" type="checkbox"/> 無 / No
住居に附属する設備 Facilities in Accommodation	<input checked="" type="checkbox"/> 電気/ Electricity <input checked="" type="checkbox"/> ガス/ Gas <input checked="" type="checkbox"/> 水道/ Water <input checked="" type="checkbox"/> 給湯/ Hot Water <input checked="" type="checkbox"/> シャワー/ Shower <input type="checkbox"/> 風呂/ Bathtub <input checked="" type="checkbox"/> 水洗便所/ Flushable Toilet <input checked="" type="checkbox"/> 暖房/ Heating <input checked="" type="checkbox"/> 冷房/ Cooling <input checked="" type="checkbox"/> 台所/ Kitchen <input checked="" type="checkbox"/> 食堂/ Dining Room <input type="checkbox"/> 固定電話/ Land-Line Phone <input type="checkbox"/> インターネット/ Internet <input type="checkbox"/> その他/ Others ()
住居費 Accommodation Fee	1ヶ月当たり/per month (現地通貨/ local currency) 約/ approximately 8万円/yen
留学先での住居全般に関するアドバイス Accommodation Advice	大学寮は高いが、留学先の大学の情報が入ってくるため、特に最初は心強い。慣れてくると他のアパートに移ることも可能かも。自分はそうする前に帰国したので分からないが、現地での生活に慣れてくるとより安いアパートに引っ越し友達もいた。
(2) 医療について / Medical Care	
保険の加入先 Insurance (Who Designated)	<input checked="" type="checkbox"/> 本学指定の保険 / Hiroshima University <input checked="" type="checkbox"/> 留学先大学指定の保険 / Host University <input type="checkbox"/> その他 / Others ()
保険の補償内容 Insurance Coverage	補償額 / Coverage 死亡 / Death 円 / yen, 入院1日 / per day of Hospitalization 円 / yen その他 / Others ()
留学前後での予防接種の必要の有無 Immunization Requirement	<input checked="" type="checkbox"/> 有 / Yes (種類 / Acquired Immunizations : 破傷風ワクチン , 医療機関名 / Location of Immunization : 本城内科クリニック) <input type="checkbox"/> 無 / No
留学先国の医療事情 (日本と比較して) Difference in Medical Service (Compared to Japan)	病気にならなかったのでよくわからない。
留学先での健康管理、衛生面について特に注意すべきこと Healthcare and Hygiene	ニュージーランドは比較的水なども飲めるが、心配だったら煮沸してから飲むとよいと思う。
(3) 危険を感じた地域、状況、安全管理において注意したこと / Dangerous Situations and Locations Encountered, Possible Advice for Risk Management	
クイーンズストリートというオークランドで一番大きな繁華街を歩いていたら、知らない人に声をかけられた。英語が話せないふりをしてその場を離れた。来て間もない時は、その土地に慣れていない独特の雰囲気があるらしく、声を掛けられやすいらしい。現地の服を着たり、現地のスーパーの買い物袋などを持つとより現地の人に思われるかもしれない。貴重品は基本的に自分の肌身に身につけていた。またクレジットカードは2枚に分けて、1つは持ち歩き、1つは普段はスー	

ツケースに閉まっておいて、万が一どちらかを紛失しても生活できるようにした。	
(4) 食生活についてのアドバイス / Food – Related Advice	
<p>外食はかなり高いので自炊を心掛けたが、野菜不足になりやすい。自炊に慣れてない人は日本にいるときに健康的な食生活を送れるように慣れておくと、現地でも自炊で比較的低コストで健康的な生活が送れると思う。</p>	
(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing	
<p>秋の期間だったが、湿度が低く晴れた日が多かったので非常に生活しやすかった。しかしかなり紫外線が強いので日焼け止めを持って行った方がいいと思う。日本にいるときにちょっと焼けるのとはわけが違うので、肌の対策はした方がいいと思う。一度日焼け止めを塗らずに、一日かけてハイキングに行ったが、日焼けがひどくてシャワーを浴びるのもしんどかったことがある。</p>	
(6) 学内外の施設・設備環境について（インターネット環境含む） / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc.)	
<p>大学内、寮にはWi-Fiがあったので学習はしやすかった。</p>	
(7) 現地学生や地域との交流について（どのような、機会・きっかけがありましたか？） / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)	
<p>留学生対象のオリエンテーションで様々な国の人と会うきっかけがあった。また日本語クラブというサークルに顔を出した際、多くの友達が出来た。</p>	
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners	
<p>日本にいた時は気づかなかったが、自分は無意識にお辞儀をする習慣があるらしく、現地では不思議がられた。代わりにHelloと言うほうが、会話のきっかけになりやすかった。お辞儀だけだとこちらが何を考えているのか分かりにくいのかもしれない。</p>	
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?	
<p>基本的に現地で調達できるものは持って行かなかった。常備薬など、自分がよく使うオーダーメイドのもの、現地では買えないようなものは持っていくといいかも。自分がどうしても読みたい本などは2冊ほど持って行った。スーツは一応持って行ったが、結局使う機会がなかった。</p>	
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad	
<p>自炊が出来るようになるとかなり生活しやすと思う。一人部屋にこもっているとしんどくなるので、ランニングによく出かけた。寮生は大学のジムがタダで使えた。体がしんどくなると心もしんどくなるので体のケアは大事だと思った。また現地の友達、日本人の友達問わずに頻りに連絡をとってお互いの近況を知ることがかなり安心感につながった。</p>	

6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2021年 / year3月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 年 / year 月 / month)
---	--

卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason:)
現在の状況および今後の予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	修士論文を書きつつ、英語の勉強を続けている。また現地で知り合った友達と週一回のペースで連絡を取り合っている。相手が日本語の勉強をしたいので、こちらは大概日本語で話している。4月から教員として働く予定である。現在の英語力を高められるだけ高めている。
就職活動や留学前の単位取得、教育実習等についての工夫 Pre-arrangement by yourself for your future job hunting, acquisition of credits of required courses and practicum, etc.	既に単位等を修得していたので、特に何もしていない。

7. 留学準備、留学中に役立った書籍、ウェブサイト等 / Useful Books and Website for Study and Life Abroad

書籍、サイト名 Name of Book or Website	詳細 (出版社, URL 等) Details (Publisher, URL etc.)	コメント Comments
ニュージーランドビザ申請センター	https://visa.vfsglobal.com/jpn/ja/nzl	基本的にはここに仲介してもらってビザを修得した。

8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

留学は自分自身の価値観を広げる貴重な経験であると思います。私は1か月で帰国することを余儀なくされたため非常に悔しい思いをしました。しかしたった1か月でも今まで日本では当たり前だと思っていた価値観が覆されたり、それについて色々考える機会を得ました。普段の生活圏以外の場所に行くと初めてわかることは多くあります。しかもそれらは一人ひとり違うものだと思うので、ぜひ現地に行って自分なりの新しい発見をしてほしいと思います。帰国後、留学前とは違う成長した自分に気づくと思います。

9. 自由記述（日本語・1,200字程度）/ Feedback (English about 600 words)

• 以下の点を踏まえ、記述して下さい。/ Please give your feedback including the following points:

- ① 留学を終えての所感 / Please describe and evaluate your study abroad experience briefly.
- ② 留学期間中、最も印象に残った体験・出来事 / What was the most impressive experience in your study abroad experience?
- ③ 留学の成果、留学前と比較して成長した点 / What is your achievement through the study abroad experience?
- ④ 今回の留学での経験や成果を今後どのように活かしたいか(将来のキャリアパスも含めて)/ How do you want to make use of your study abroad experience in the future including your career?

• 写真を2~3枚程度、貼り付けてください(写真1枚当たりの容量は、500KB以下に縮小して下さい)。
Please add 2-3 photos (within 500 KB per a photo).

- ① 2月末から3月末までニュージーランドで過ごし、4月から11月までは日本に居ながら現地の授業を受講していたので、実際にニュージーランドにいた1か月以外は日本でのオンライン留学生活という奇妙な経験をしました。留学を通して私は3つしたいことがありました。1つ目は現地での異文化体験をすること。2つ目は英語力を更に伸ばすこと。3つ目は英語教育に関する専門知識を更に身に着けること。この中で最もやりたかったことは1つ目の異文化体験です。そういった意味では、留学特有の現地での異文化体験をほとんど得られなかったことは何よりも残念でした。もっとも帰国後もクラスメイトと連絡は取っているのですがそういった意味での異文化体験はしています。しかし肌で感じる体験が出来なかったのは残念です。反対に学問の面に焦点を当てると、日本に居ながらも授業を通して身に着けた専門知識の量や英語力の伸びは、仮に現地に居続けたことを想定しても、あまり引けを取らなかったと思います。私の場合は現地学生と同じ授業をとっていたため、課題の量や予習の量は日本にいても全く変わりませんでした。むしろオンラインだったため、現地のオンキャンパスの授業を受けている人より授業についていくのは大変だったかもしれません。留学全体を通して読んだ英語の量は、仮に帰国していなかったと想定して、その場合に読んだであろう量とあまり変わらないと思います。つまり日本にいても現地と同じような留学成果(特に読解力と作文力)は得られたと思います。反対に現地での会話力に関しては経験が出来なかったため、あまり伸びなかったと思います。
- ② 1日友達とハイキングをしたことです。道中ドイツ人、メキシコ人、アメリカ人の友達と話していました。彼らの文化に触れ、自分自身の文化について考えるきっかけを得ました。また日焼け止めを塗らなかったため、2、3日痛くてシャワーを浴びるのも大変でした。日本にいるときに日焼けとはレベルが違うので、しっかり肌のケアをしておけばよかったと後悔しました。
- ③ 英語力がかなり伸びたことが成果だと思います。日本にいた時には考えられないほどの英語を読みました。正確には計算できませんが恐らく論文でいうと100本近い量を読んだと思います。(1ページ30ページの計算)これだけ読まされると思っても英語で考えるようになります。そうなる英語で話したり聞いたりすることも億劫ではなくなります。英語を書く作業はまだ骨が折れますが、それでも英語を使用することに対してはかなり楽になりました。作業効率も上がったと思います。ある期間に大量に英語に触れるという機会は英語力を大きく伸ばす確実な方法だと思います。
- ④ 英検1級などは数年前に修得していましたが、英語を専門に仕事をする場合、更に高度な英語力が求められると思います。実際オンライン授業で、ネイティブスピーカーと対等に議論するだけの力はまだないと感じました。教員になっても自分の英語力を更に高める努力は続けたいと思います。英語力が高ければよい教員になれるという訳ではないと思いますが、高いに越したことはないと思います。

*写真を撮る機会がほとんどなかったため、載せらるようなものが無いです。

注1) 報告書およびその内容は、留学希望者への情報提供のため、HUSA ホームページおよび広島大学ホームページへの掲載、事務室での閲覧や大学の留学情報案内の作成のために利用させていただきます(氏名及び学生番号については、非公開とします)。ただし、公開にあたり不適切と判断された内容については、国際交流グループにて削除等させていただきますので予めご了承ください。/ This report and its contents will be uploaded on website of the HUSA and Hiroshima University, browsed at the office and used for information regarding study abroad at Hiroshima University in order to provide information to students who desire to study abroad. (Student name and student number are not published). If the report and its contents are included inadequate contents to be published, it would be deleted or amended it by International Exchange Group.